



医療用立体モデル（医療用の人体・臓器の立体モデル）は、医学教育、医療シミュレーション、医療機器開発評価、患者コミュニケーションなどに用いられ、その市場は急拡大していますが、その妥当性、品質の設定・評価の方法、また適正な利用・応用の考え方は標準化されていません。

そこで、医療用立体モデルの開発・製造・評価・利用技術について、産学官の連携を通して関連技術の向上と、国際標準化や関連産業の発展に資することを目的として、本コンソーシアムを設立いたしました。

（設立日：2019年8月8日）

活動内容

- 講演会・セミナー
先進事例などを紹介します
- 分科会
開発、製造、評価及び利用技術に関する
情報収集・分析など
- 国際標準化活動

加入のメリット

- この分野で初の横断的交流団体
- 新しいビジネスパートナー・潜在顧客との交流
- 国際標準化情報への早期アクセス、標準提案プロセスへの参画



2020年度新規会員募集中



入会案内はこちらから→



会員数

（2020年9月11日時点）

法人会員 22法人／56名
 個人会員 3法人／4名
 学術行政会員 14団体／25名

【事務局】〒305-8564 茨城県つくば市並木 1-2-1

産業技術総合研究所 健康医工学研究部門

医療用立体モデルコンソーシアム事務局

TEL:029-861-7123 FAX:029-861-7840

E-mail: Med3DM-o-mi@aist.go.jp URL: <https://med3dm.cons.aist.go.jp>

